

地域密着型サービス 第4回運営推進会議（書面開催）

事業所名： グループホームおくうら

開催日時： 令和5年1月28日（土） 書面送付による開催

開催場所： グループホームおくうら会議室

出席者： 11 人

| | | | |
|---------------------------------|---|-------|---|
| 利用者 | 2 | 有識者 | 1 |
| 利用者家族 | 2 | 五島市職員 | 1 |
| 地域住民代表 | 2 | | |
| 事業所職員：全職員へ文書供覧 (管理者、介護職員、社長) | | | 3 |

上記、利用者家族、地域代表等へ書面で報告

議事・報告内容

1. 利用者の状況（R5年1月28日現在）

(1) 入居者数 9 名

(2) 要介護度

| 介護度 | 介護1 | 介護2 | 介護3 | 介護4 | 介護5 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 入居者 | 2 | 2 | 3 | 1 | 1 | 9 |

(3) 男女別 男性：2人 女性：7人

(4) 平均年齢：86.9歳（R5年1月末現在）

(5) 入居・退所等 12月・・・入院3名、退院1名、退去1名
入居1名
1月・・・退去1名、入居1名

2. 活動状況報告

(1) 行事・イベント

| 月日 | 行事・イベント等 | 備考 |
|-------|----------------------|------|
| 12.2 | ・オミクロン株対応ワクチン接種（35名） | |
| 12.9 | ・オミクロン株対応ワクチン接種（35名） | |
| 12.19 | ・スタッフ会議（書面開催） | |
| 12.2 | ・奥浦小1・2フェスタ | 山下参加 |
| 1.18 | ・聖マリア病院医師往診 | |
| 1.23 | ・スタッフ会議 ・身体拘束防止委員会 | |
| 1.28 | ・第4回運営推進会議（書面開催） | |

(2) 職員の状況

・男子 2名 女性 6名

・年齢別

| 区分 | 30才～ | 40才～ | 50才～ | 60才～ | 計 |
|-----|------|------|------|------|---|
| 職員数 | 0 | 0 | 3 | 5 | 8 |

・資格 介護支援専門員2名、介護福祉士4名
実務者研修1名、ヘルパー2級1名
(重複して有する資格を含む。)

・勤続年数 3年未満3名 10年以上3名
15年以上2名

(3) 各種委員会の開催

1月23日 身体拘束防止委員会

議題：なぜ身体拘束を禁止するのか

①精神低苦痛を与える身体拘束は、人権保護に関わる問題である。

②高齢者のQOL（生活の質）を低下させる一因にもなる。

たとえば動く力のある人を長時間縛りつけた場合、筋力で低下したり、関節が拘縮し、歩けなくなってしまう可能性がある。身体拘束が状態かしてしまうとさらに身体の機能低下が進み、生活不活発病のリスクも増加してしまう。

結果、ケガをさせないために身体拘束をしたことが、認知症の進行や周辺症状の増悪、意欲低下によるADL低下という悪循環に陥っていく。

高齢者の自立を考えるためには、介護現場での身体拘束をゼロにすることが大事である。

【工夫例】

○徘徊に対して

・原因や理由を探り、対応策をとる（夕方になると家に帰りたくなる利用者の場合、話しかけたり、手を握ったりなどして情緒の安定を図る）

・転倒してもケガしない環境を整える（クッション性のあるカーペットを配置したり躓きそうなコード類を片付けたりなど）

○ベッドからの転落に対して

・動くことの多い時間帯を探り、対応策をとる（夜中に動き出す利用者の場合、日中に離床を促して、生活リズムを整える）

・転倒してもケガしない環境を整える（ベッドの高さを低くする、床マットを敷く 等）

○おむつを外す行為について

- ・おむつを頼らない排泄を目指す（排泄パターンを理解し、適宜トイレへ誘導する）

(4) 各種周知事項

- ・新型コロナ感染症関係

おくうら元気村の感染状況を説明した。

先日、長崎県より職員1人当たり29個の抗原検査キットが送付されたので、体調等に応じて週1回～2回検査のうえ、予防に努めて下さい。

- ・時間外労働などの扱い

法令順守のうえ、適正な時間外労働等に実施に努めること。

・先日の新聞報道でコロナ関連倒産企業として、通所介護、訪問介護事業の倒産が過去最大であった、との報道があった。

また、長崎県の最低賃金もここ数年30円程度アップしており、3年に1回の介護報酬改定では、追いつかない。

令和6年4月、介護報酬改定時であるが、当ホームも食事、部屋代、光熱水道料の改定も検討していく。

- ・おくうら元気村のホームページ（令和4年12月リニューアル）

<https://www.okuura-genkimura.jp>

たけのこ会のホームページ

<http://takenoko-kai.jp/>

以 上